

Web履修登録ガイダンス

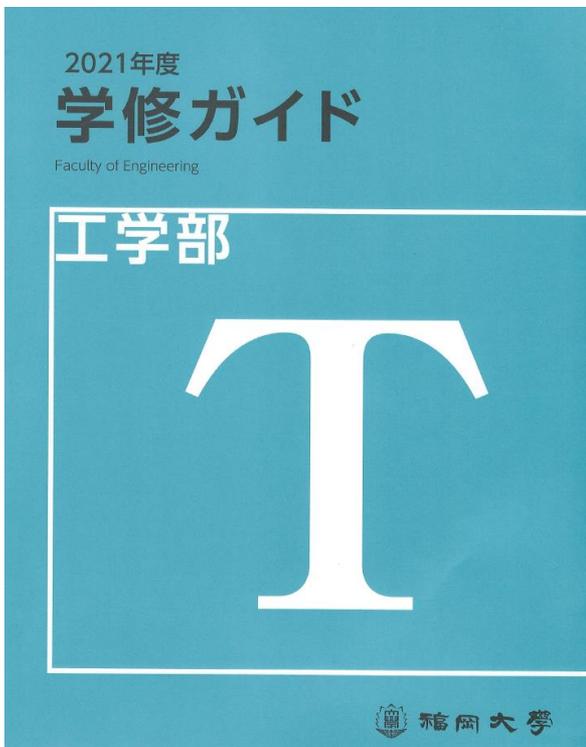
- 学修ガイドに沿って入学から卒業までの流れ
- 履修登録について

福岡大学 工学部 機械工学科
山辺 純一郎（研究室：11号館4階）
iyamabe@fukuoka-u.ac.jp

学修ガイド (工学部)

工学部 履修登録注意事項

機械工学科 授業時間割



2021年度 工学部 履修登録注意事項【新入生】

1. スケジュール (工学部関連行事のみ)

日付	時間	行事	*学科(上記参照)	集合場所
4/1 (木)	入学式終了後 ~16:00	履修登録開始 書類配布	TM・TE	A401
			TL・TK	A402
	帰宅後	情報処理システム利用者 講習会動画の視聴	全学科	A403
			全学科	自宅等で動画を視聴し、報告書を記入。 ※4/2に必ず持参すること!
4/2 (金)	13:30~15:00	学生証「A」の「d」配布	TM	1442
			TE	1132
			TL	1122
			TK	642
			TC	512
			TA	522
帰宅後	履修登録指導「e」	全学科	全紙を一読 & 自宅等で動画視聴	
4/2 (金) ~ 4/11 (日)		ポスター発表	FUポータル Web シェアを参照。各科目のイントロダクション(授業の要約)及び1回目の授業を視聴できるため、履修登録の参考にすること。 なお、1回目の授業は、必ず初回授業日までに視聴すること。	
4/3 (土)		科目目録登録 ※希望者のみ	登録希望者は、学修ガイド(p.45~p.53)を参照し、FUポータルから登録。 ※希望科目は登録が許可されると取り消すことができないため要注意!	
4/4 (日)	14:40~16:10	Web 履修登録 【重要】	TM・TE・TL	自宅等でFUポータルより登録。 ※指定された時間以外は登録できないので注意!
	16:20~17:50		TK・TC・TA	
	20:00~25:00		全学科	
4/5 (月)	16:20~17:50	学部指導懇談会	全学科	831
4/6 (火)	9:30 ~ 11:00 ~	学科別懇談会	全学科	1441
			TM	1441
			TE	1111
			TL	1121
			TK	641
			TC	513
4/9 (金)		前期授業教室公開	各自FUポータルにて講義教室を確認すること。	
4/12 (日)		前期授業開始	授業教室がどの建物のあるか事前に確認すること。	

- ※ここから先は、以下の資料と照らし合わせながら読んでください。
- ・学修ガイド (青の冊子。履修登録、授業、試験など、学修を進めるうえでの重要事項や情報を掲載したものです)
 - ・授業時間割 (授業の時間割を記載)
 - ・試験時間割 (学修ガイド p.23~p.26。総合教養科目・外国語科目・教養科目・工学共通科目の「基礎型実学」の試験時間割を記載)
 - ※工学共通科目(「基礎型実学」を除く)と専門教養科目は、皆さんの履修登録後に試験時間割を決定します。
前期は5月中旬、後期は10月中旬にFUポータルで公開します。

2021年度 福岡大学 工学部機械

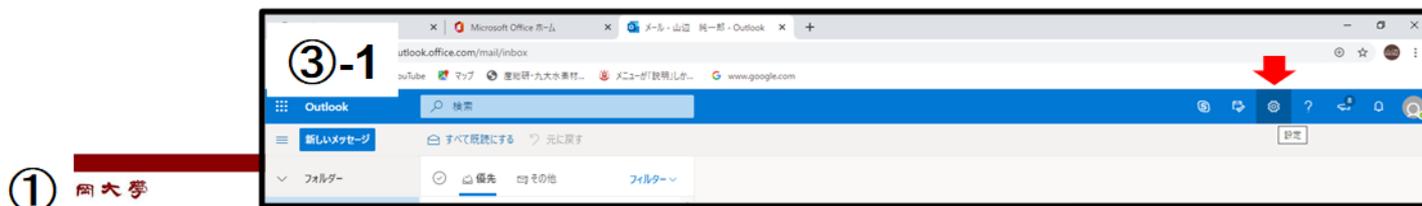
機械工学科

年	2年		3年		4年	
	後期	前期	後期	前期	後期	前期
a	b	a	b	a	b	a
学	力学Ⅱ (基礎 Ⅱ)	工業熱力学Ⅰ (空回 Ⅰ)		機械材料学 (基礎 Ⅱ)	流体力学Ⅱ (船長 Ⅰ)	
業	力学Ⅰ (基礎 Ⅰ)		応用工学 (空回 Ⅰ)	流体力学Ⅰ (船長 Ⅰ)	数値解析Ⅱ (空回 Ⅰ)	
学	実	験	機械工作実習 (空回 Ⅰ)	機械工学演習Ⅱ (空回 Ⅰ)	機械製図実習 (空回 Ⅰ)	電気工学
					電気工学演習Ⅰ (船長 Ⅰ)	化学工学演習 (空回 Ⅰ)
学	実	験	計	電子工学演習Ⅱ (船長 Ⅰ)	基礎型実学 (基礎 Ⅱ)	電子工学演習Ⅰ (船長 Ⅰ)
					電子工学演習 (船長 Ⅰ)	
1~3月上旬・中旬の 時間割等については 例外あり	工業力学Ⅱ (空回 Ⅰ)				金属材料学 (空回 Ⅰ)	
後	学	1~3月上旬の時間割等については例外あり	1~3月上旬の時間割等については例外あり	応用工学Ⅰ (高尾 Ⅰ)	機械力学Ⅱ (空回 Ⅰ)	
学	実	験	演習Ⅱ (空回 Ⅰ)	演習Ⅰ (空回 Ⅰ)	材料試験 (船長 Ⅰ)	機械力学・ 制御実習 (船長 Ⅰ)
					応用工学Ⅱ (高尾 Ⅰ)	
学	実	験	演習Ⅱ (空回 Ⅰ)	演習Ⅰ (空回 Ⅰ)	応用工学Ⅱ (高尾 Ⅰ)	

cisメールの転送設定例

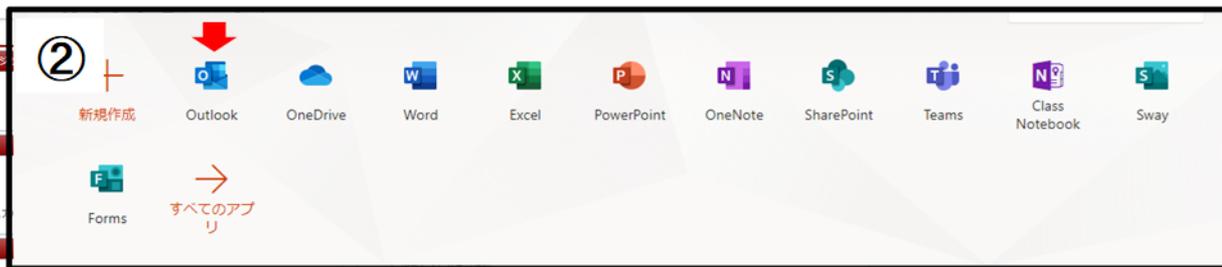
cisメールを皆さんの普段使っているアドレスに転送しておく設定を必ずしておいてください。

- ① FUポータルにログイン(この資料の画面と多少異なるかも知れません)
- ② FUポータルよりOutlookメールを立ち上げ
- ③ 「設定(歯車マーク)」→「Outlookのすべての設定を表示」を選択
- ④ 「メール」→「転送」を選択
- ⑤ 「転送を有効にする」にチェックし、「メールの転送先」に普段使用するメールアドレスを入力
- ⑥ 「転送されたメッセージのコピーを保持する」にチェックし、「保存」を選択



① 岡大

共通



- **学修ガイドに沿って入学から卒業までの流れ**

- 履修登録について

学修ガイドに沿って入学から卒業までの流れ

学修ガイドに沿って説明していきます。スライドの文字が見にくい箇所があるので、手元にガイドを準備してください。



学年ごよみ(7ページ←履修ガイドのページ)

2021年度 学年ごよみ

休日に授業を行う日があり

前 期		後 期	
期 日	事 項	期 日	事 項
3. 3. 21 (日)	在学生履修登録開始	3. 9. 3 (金)	後期履修登録変更開始 (12時)
3. 28 (日)	在学生履修登録終了	9. 6 (月)	後期履修登録変更終了 (16時)
		*	後期集中講義開始
		9. 10 (金)	後期集中講義終了
4. 1 (木)	学年開始・前期開始	9. 14 (火)	後期開始
*	入学式	9. 20 (月)	後期授業開始
4. 2 (金)	新入生ガイダンス	*	「敬老の日」(授業日)
4. 3 (土)	新入生履修登録開始	11. 5 (金)	学園祭に伴う休講日
4. 5 (月)	新入生履修登録終了	11. 8 (月)	学園祭に伴う休講日
4. 12 (月)	前期授業開始	12. 27 (月)	冬季休業開始
4. 29 (木)	「昭和の日」(授業日)		
5. 21 (金)	創立記念日	4. 1. 4 (火)	冬季休業終了
7. 22 (木)	「海の日」(全体補講日)	1. 5 (水)	後期授業再開
*	前期授業終了	*	月曜日の振替授業日
7. 23 (金)	前期試験開始	1. 17 (月)	後期授業終了
*	「スポーツの日」(試験日)	1. 18 (火)	後期試験開始
8. 1 (日)	前期試験終了(予備日含む)	1. 28 (金)	後期試験終了(予備日含む)
8. 2 (月)	前期集中講義開始	2. 14 (月)	4年次生等成績発表開始
8. 4 (水)	夏季休業開始	*	医学部医学科第1学年成績発表予定
8. 6 (金)	前期集中講義終了	2. 24 (木)	追・再試験開始
8. 25 (水)	前期追試験開始	3. 1 (火)	追・再試験終了
8. 31 (火)	前期追試験終了	3. 15 (火)	1～3年次生成績発表開始
9. 1 (水)	前期成績発表開始	3. 19 (土)	卒業式
9. 3 (金)	前期成績(追試含む)発表開始	3. 22 (火)	在学生履修登録開始
9. 13 (月)	夏季休業終了	3. 29 (火)	在学生履修登録終了
9. 25 (土)	前期卒業式	3. 31 (木)	学年終了

【試 験】 前期試験期間中の祝日(「スポーツの日」)、土曜日は試験を実施する。

【補 講 日】

	指定する土曜日 (1～5時限)	補講週 (6時限に実施)※1	前・後期試験前 の指定する日
前期	5月29日(土) 7月10日(土)	5月17日(月)～21日(金) 6月21日(月)～25日(金) 7月5日(月)～9日(金) 7月12日(月)～16日(金)	7月22日(木) (1～5時限)
後期	11月13日(土) 12月18日(土)	10月18日(月)～22日(金) 11月15日(月)～19日(金) 12月13日(月)～17日(金)	※2 1月13日(木) 1月17日(月)

※1 商学部第二部は、指定する週の6時限目の補講は実施しない。
 ※2 昼間部は1～5時限、商学部第二部は夜1・2時限に補講を実施する。

【振替授業日】 振替前と同じ時限・教室で実施

後期	月曜日の振替授業日 1月5日(水)
----	-------------------

【休日授業日】 通常の曜日の授業を実施

前期	4月29日(木)「昭和の日」
後期	9月20日(月)「敬老の日」

※医学部医学科(第2学年以上)については、学年暦が異なる場合がある。

- ◆ 実際の1コマの授業は「**90分**」
- ◆ 教室で行う授業時間だけでなく、**予習復習等の自主学習**を行う必要あり
- ◆ 1時限は9:00からスタート
- ◆ 昼休みが12:10～13:00と短い

単位と授業時間

1 単位制

【単位制】

単位制とは、授業科目にそれぞれ定められた単位があり、その授業科目を履修して、合格の評価を得ることによって、卒業に必要な単位数を修得する制度です。

【単位について】

単位とは、授業科目を修得するために必要な学修の量を数値で表すものであり、1単位の授業科目は45時間の学修を必要とする内容をもって構成されています。この45時間には、教室で行う授業時間だけでなく、予習復習等の自主学習も含まれます。

【例】

半期2単位の講義科目の場合

(1単位45時間のため、単位修得には90時間が必要)



※実際の授業時間は90分間です。単位計算上は1つの授業90分を2時間として計算します。

※半期2単位の講義科目の場合、本学では毎週1回の90分授業を15回実施し、それに自主学習として行う各2時間相当の予習・復習の時間を加えて単位を認めています。授業を受講するだけでなく、自主学習として、予習・復習等を行うことが重要となるため、必ず各授業科目のシラバスを確認してください。

2 授業時間

●全学部 (高学部第二部を除く)

1 時 限	9 : 00 ~ 10 : 30
2 時 限	10 : 40 ~ 12 : 10
3 時 限	13 : 00 ~ 14 : 30
4 時 限	14 : 40 ~ 16 : 10
5 時 限	16 : 20 ~ 17 : 50
6 時 限	18 : 00 ~ 19 : 30

●高学部第二部

1 時 限	18 : 00 ~ 19 : 30
2 時 限	19 : 40 ~ 21 : 10

FUプラスアップ授業と休講など(15ページ)

◆ 15回の授業のうち、**1回分はFUプラスアップ授業**(スタートアップもしくは中間フォローアップ授業で**動画視聴**)

◆ 休講・補講の案内は**FUポータル**にて実施

◆ **FUポータルを確認する習慣をつけること**

⇒ **cisメールを普段使用するメールに必ず転送しておくこと**

3 シラバスの閲覧

● 閲覧方法

シラバスは、FUポータルから閲覧することが可能です。FUポータルにログインし、「授業関連」タブ⇒「WEBシラバス」⇒「シラバス閲覧(学部)」にアクセスしてください。教員名、科目名、学部・学科等から検索し、閲覧することができます。詳細は本書巻末の「履修登録の手引」付録③を参照してください。

○ FUポータルとは？

福岡大学生のためのポータルサイトで、Web上で提供される様々なサービスの入口となります。詳細は、本書「授業・試験」→「大学からの連絡方法(FUポータルシステム)」を参照してください。(p.22)

● 公開日

履修登録に先立ち、3月中旬に公開します。

FUプラスアップ授業

本学の授業回数は、原則として半期に15回となっています。令和3年度は、前期・後期ともに15回の授業のうち、授業週として14週を設定し、残り1回分は動画配信による遠隔授業で実施します。この遠隔授業のことを「FUプラスアップ授業」と称します。

「FUプラスアップ授業」は、実施時期、内容により、以下の図のとおり「スタートアップ授業」と「中間フォローアップ授業」に二分されます。自身の履修する科目がどちらの授業で実施されるかについては、各科目のシラバス内の「授業計画」で確認してください。

FUプラスアップ授業

— スタートアップ授業 —

〈概要〉

第1回目に行われるシラバスの丁寧な説明を含んだ授業です。

履修登録前に視聴することで、より主体的な履修選択ができます。

また、科目のねらいや到達目標、成績評価の基準などを学期期間中にいつでも参照できることで、より計画的、自律的な学習や授業期間中の振り返りを促すことを目的としています。

〈視聴方法〉

シラバス内の「スタートアップ授業」に記載されたURLから授業動画を確認できます。

※第1週目の授業に関係する内容が含まれている場合があるため、必ず第1週目の授業開始までに視聴してください。

— 中間フォローアップ授業 —

〈概要〉

第6回目から第9回目を目安に行われる中間振り返り授業です。

学期の中間地点で学習を振り返り、自身の到達度を確認することで、学習内容の定着を図ることを目的としています。

〈視聴方法〉

シラバスからは視聴できません。各科目担当教員の指示に従ってください。

詳細については、「FUプラスアップ授業」学生用マニュアル」を参照ください。

休講および補講

授業が休講となる場合、FUポータルでお知らせします。なお、休講の掲示が出ていないにもかかわらず授業が始まらない場合は、学部事務室(商学部第二部の授業は商学部事務室)窓口まで申し出てください。

また、休講に伴い補講を実施する場合は、原則として、補講日の一週間前にFUポータルで日時・教室等をお知らせします。詳細は本書巻末の「履修登録の手引」付録④を参照してください。

※補講は、指定する土曜日、試験前の指定する日および指定する週の6時限目に実施します。

※交通機関の大きな乱れや台風・積雪等による授業の休講や授業時間の変更等がある場合は、福岡大学公式Webサイト、FUポータルでお知らせします。

◆ 学生証を**教室内のセンサー**にかざして出席を記録

◆ 単位修得に際し、授業に出席することが前提

◆ 大学開催の**父母懇談会**で、ご父母に出席状況をお知らせ

振替授業日および休日授業日

各曜日の授業回数を確保するため、振替授業日および休日授業日を設定しています。

[2021年度振替授業日] 振替前と同じ時限・教室で実施

後期	月曜日の振替授業日	1月5日(水)
----	-----------	---------

[2021年度休日授業日] 通常(暦上)の曜日の授業を実施

前期	4月29日(木)「昭和の日」
----	----------------

後期	9月20日(月)「敬老の日」
----	----------------

※医学部医学科(第2学年以上)については、学年暦が異なる場合がある。

出席の確認

学生証を使い、センサーを設置した教室等で授業の出席状況を記録します。

この出席管理システムは、学生の皆さんが自ら生活管理を行い、着実に修学を進めていくためのものです。必ずしも成績評価に利用することを目的としたものではありませんが、**担当教員によってはこの情報を成績評価に利用することもあります。**また、皆さんの修学や生活指導のデータとしても活用します。本学開催の**父母懇談会**などでの相談の際にも、皆さんの大学での生活状況の一端としてご父母にお知らせします。

出席確認は受講時に、教室内のセンサーに学生証をかざすだけです。

[注意点]

- ・授業開始時刻の10分前～授業開始時刻まで ⇨ 「出席」と記録されます。
(1時限目および3時限目は授業開始の20分前～授業開始時刻まで)
- ・授業開始時刻以降 ⇨ 5分刻みで、開始時刻からの経過時間が記録されます。

欠席届

欠席に関する取扱いについては、担当教員の判断となります。授業を欠席する(した)場合は、各自で担当教員に速やかに報告して指示に従ってください。

なお、本学に公欠の制度はなく、欠席できる日数について特段の定めはありませんが、1週間以上欠席する場合は、福岡大学学生規程に基づき、次のような手続きをしてください。

- ① FUポータルのカテゴリ「授業関連」にある「欠席届ダウンロード」から出力した「欠席届」に必要な事項を記入のうえ捺印します。
- ② 記入・捺印した「欠席届」および欠席を証明する書類を添え、各自で各担当教員に報告した後、所属する学部の学部事務室に提出します。
証明する書類の例……診断書、医証(病気・怪我の場合)等

※詳細は、FUポータルのカテゴリ「授業関連」にある「授業等の欠席の取扱いについて」を確認してください。

▶医学部の学生については、前記諸届・諸願に関する相談・取次ぎを医学部事務課または看護学科事務室で行います。

テキスト(教科書)の購入(17ページ)

似たようなタイトルの教科書が
多数あり、**タイトルだけでなく、
担当者の名前も確認**すること

教室の表示等

●教室は、A棟・1号館から18号館までと、文系センター低層棟、医学部看護学科棟、人文学部教育・臨床心理学科棟にあります。

〔A棟・1～18号館の教室表示〕

○	A 7 13 (教室番号)	1 2 3 (教室番号)	2 3 A (教室番号)
○	⋮	⋮	⋮
○	A 7 番	1 2 番	2 3 記号
○	棟 階号	号 階号	号 階号

○例外的な教室表示

A棟地下1階……〔AB01、AB02〕 2号館地下1階…〔2B1〕

〔情報処理教育の教室(文系センター低層棟3階)〕

文系センター棟PC教室A～D

※授業の教室割は、開講日までにFUポータルのカテゴリ「授業関連」にある「Web履修登録」の「時間割表(教室割)照会」でお知らせします。

※理系学部の教室変更・未定分については学部の掲示板に掲載します。

※教室等の配置については、FUポータルに掲載します。

テキスト(教科書)の購入

授業で使用するテキスト(教科書)は、学修ガイド、シラバス(医学部医学科の専門科目は「学修要項」)等を参照し、**履修する科目のテキスト名を確認した上で、購入してください。**

なお、科目によってはテキスト不要の場合や、後期完結科目で後期開講前に販売される場合もあります。

※購入したテキスト(教科書)は、購入時に破損、欠損しているもの以外は返品はできません。

※4月12日の前期授業開始日前後は大変混み合いますので、ネット注文を利用されるか早めに購入するようにしてください。

1 販売日時及び販売場所

販売期間：2021年4月2日(金)～4月23日(金) 【4月17日(土)、日曜日を除く】

販売時間：10:00～17:00(4月2日～4月10日) 9:00～19:00(4月12日～4月23日)

販売場所：福岡大学 有朋会館2階ラウンジ

※4月26日(月)以降は、第一売店で販売します。(休日授業日以外の日曜日・祝日を除く。)

※4月24日(土)・25日(日)は販売しません。

※後期の共通教育科目(英語・ドイツ語)で使用するテキストは、9月開講時に販売します。

※医学部の専門教育科目については、神陵文庫(医学部研究棟別館地階)にて販売します。期間と時間については書店に確認してください。

2 インターネット注文について

インターネットを利用して注文することで、宅配サービスを利用することが可能です。

【福岡大学教科書販売サイト <http://fukudai-text.net>】

【インターネット注文における注意点】

・『宅配サービス』の受付期間は、4月2日(金)から4月22日(木)までとなっています。なお、宅配サービスは前期のみのサービスです。

・宅配サービスの送料及び代引き手数料は別途必要となりますので、詳細については上記の福岡大学教科書販売サイトで確認してください。

・申込みから配達まで約3～4日かかります。特に開講日前日は申込みが集中し、配達日が遅くなることもありますので、開講日までに揃うように早めに申し込んでください。

◆ 講義期間終了後に定期試験がすぐに始めるので、試験までに復習の時間がほとんどないことに留意すること

◆ 試験日や試験時間の変更は福大公式WebサイトやFUポータルで確認

試 験

履修登録した授業科目については、試験に合格(60点以上)しなければ「単位」として認定されません。試験は定期試験・追試験(定期試験を受けられなかった場合の試験)・再試験(定期試験が不合格となった場合の試験)の三種類があります。

※定期試験を実施しない授業科目があります。シラバスを必ず確認し、評価方法をよく理解したうえで履修登録を行ってください。なお、上記の授業科目について、履修の手引(p.66~67)を参照してください。

1 定期試験

本学では、学期を前期(4月1日~9月13日)と後期(9月14日~3月31日)に分けており、前期・後期それぞれ試験を実施します。

通年の授業科目は、前期・後期共に受験する必要がありますが、一方だけ受験しても「単位」は与えられません。また、前期または後期完結の授業科目は、授業が開講された学期だけ受験すればよいことになります。

なお、授業科目の試験時間が重複していると受験できません。履修登録の際は、試験時間割表(p.23~26)で試験が重複しないように注意して、授業時間割を作成してください。詳しくは、履修の手引「試験の重複」(p.31~32)を参照してください。

- 前期試験(7月23日~8月1日〔予備日を含む〕)
- 後期試験(1月18日~1月28日〔予備日を含む〕)
- 交通機関の大きな乱れや台風・積雪等による試験の取扱い

試験日あるいは試験時間の変更等がある場合は、福岡大学公式Webサイト、FUポータル等でお知らせします。

2 定期試験についての心得

- ・試験についての注意事項、教室割、試験時限などは、試験前に掲示やFUポータルでお知らせしますので、事前に確認してください。
- ・試験では、各人の座席をすべて指定します。試験は必ず自分の学籍番号の座席で受験してください。座席表は、教室入口近くの掲示板に掲示します。座席がない場合は試験事務室(A棟地下1階)に行ってください。
- ・成績考査規程を十分心得ておいてください。
- ・学生証は常に携帯し、受験中は必ず写真面を上にして机の座席番号側の見やすいところに置いてください。学生証を所持していない場合は受験することができません。忘れの場合は直ちに証明書自動発行機より仮学生証を出力してください。
- ・試験開始後20分を経過した遅刻者は受験をすることができません。試験開始後20分経過時に合図のチャイムが鳴りますが、チャイムが鳴り始めると一切入室できません。
- ・試験開始後30分を経過しなければ退出を許可しません。
- ・試験中、学生相互の物品の貸借は禁止します。
- ・監督者の指示があるまで次の時限の受験者は教室に入ることはできません。
- ・不正行為者については成績考査規程第5条により、当該期間(前期又は後期)に完結する全授業科目及び通年で実施する全授業科目の評価を「放棄」とします。
- ・答えはいかなる理由でも持ち出してはなりません。答案を持ち出した者に対しては、成績考査規程第5条の2により、その受験科目の評価を「放棄」とします。
- ・その他、試験場では監督者の指示に従わなければなりません。

定期試験の時間(19ページ)

定期試験の時間は講義の時間と異なる。講義の1時限が9:00～10:30(90分)に対して、定期試験の1時限は9:30～10:30(60分)

3 定期試験時間表

●全学部（商学部第二部を除く）

1 時 限	9 : 30 ~ 10 : 30
2 時 限	10 : 50 ~ 11 : 50
3 時 限	12 : 30 ~ 13 : 30
4 時 限	13 : 50 ~ 14 : 50
5 時 限	15 : 10 ~ 16 : 10
6 時 限	16 : 30 ~ 17 : 30

●商学部第二部

1 時 限	18 : 20 ~ 19 : 20
2 時 限	19 : 50 ~ 20 : 50

▶医学部医学科については、別に示されます。

4 追試験（定期試験を受けられなかった場合の試験）

追試験は、定期試験を、病気その他やむを得ない事情によって受験できなかった者に所定の手続と審議を経て許可される試験です。これには、

- ・願い出た者全員が許可されるとは限りません。
- ・理由によって得点が制限されます。
- ・事前の願い出を原則とします。
- ・受験料（1科目2,000円）を必要とします。

以上の制約があり、皆さんにとって不利益ともなります。したがって、万難を排して定期試験を受けるようにしてください。

手続及び不明な点の問い合わせは学生課（医学部医学科専門教育科目は医学部事務課、看護学科専門基礎科目・専門教育科目は看護学科事務室）で取り扱っています。手続の際は必ず欠試の理由を証明する書類（例：病気の場合は医師の診断書）、および印鑑を持参してください。

追試験の申込期間・実施日等の日程については、定期試験前にFUポータル等でお知らせしますので、見落とさないように注意してください。

また追試験については、成績考査規程第6・7・8・11条を参照してください。

- 前期追試験（8月25日～8月31日に実施予定）
- 後期追試験（2月24日～3月1日に実施予定）
- 定期試験を実施しない授業科目は、追試験を実施しません。

- ◆ 大学からの連絡は、**FUポータルと学内に設置された掲示板**で実施(例えば、台風による休講など)
- ◆ 情報を見逃さないため、**1日1回は「FUポータル」にアクセス**すること
- ◆ 加えて、**機械工学科からのお知らせ**として、「**11号館1階の掲示板**」を確認すること

大学からの連絡方法(「FUポータルシステム」)

大学からの連絡は、「FUポータル」および学内に設置された掲示板で行います。1日1回は「FUポータル」にアクセスしてください。「FUポータル」とは、Web上で提供される大学の様々なサービスの入口となるページです。学生一人ひとりが自分専用のポータルページから本学で必要な情報やシステムにアクセスすることができます。

履修登録の他、授業教室・試験教室の検索、休講・補講情報の検索、成績発表、授業支援(授業を担当する先生と受講者間のコミュニケーション等)などにも「FUポータル」を利用します。

※掲示板は、全学部共通の中央掲示板(A棟前)のほか、理系の各学部にも設置しています。

※大学への質問や確認などは、直接関係窓口で行ってください。電話やメールによる問い合わせには、誤解が生じやすいので応じられません。

FUポータル：<http://portal.fukuoka-u.ac.jp/>

交通機関の乱れや台風・積雪等による授業の休講等

交通機関の大きな乱れや台風・積雪等により、授業や試験の予定に変更が生じる場合は、福岡大学公式Webサイト、FUポータル等でお知らせします。

福岡大学公式Webサイト：<https://www.fukuoka-u.ac.jp/>

◆ 分からないことがあれば、 工学部事務室(11号館1階) に尋ねること

◆ 履修登録を必ず実施すること。 登録を正しく行わなかった場合、 仮にすべての授業に出席したと しても、その科目の受講・受験は 認めらず、単位も修得不可

諸規程と履修登録

大学において単位を修得し卒業するためには、学則・学科履修規程ならびにそれらに準じて取り扱われる規程に従って学習を進めていかなければなりません。

履修方法を誤ったり、多くの授業科目で不合格になると、進級できなかつたり、4年間(医学部医学科および薬学部は6年間)で卒業できないようなことになりかねません。

授業内容を考慮することはもちろん、規程をよく理解したうえで、履修する授業科目を選択し、学習計画を立てるようにしてください。



分からないことがあれば、各学部事務室の窓口へ気軽に尋ねてください。規程の内容を確認したり、学習計画を立てるうえでの相談やアドバイスを受けたりすることができます。

1 諸規程の適用

学則・学科履修規程など履修に関する諸規程は、在学中に改正される場合もありますが、卒業のための要件は原則として入学時の規程が適用されます。



「学則」をはじめとする諸規程の中には、入学時に配付する印刷物にしか掲載していないものもあります。入学した年度の「学修ガイド」を卒業するまで大切に保管してください。

2 諸規程の改正

入学から卒業までの間に改正された学則・学科履修規程などが在学生に適用されることがあります。この場合は、改正された内容が毎年度配付する『学修ガイド』に掲載されますので、入学時の規程と対比してどのように改正されたかを把握し、間違った履修をしないようにしてください。

3 履修登録とは

履修登録とは、各自が年間の履修計画を立て、その計画に基づき授業科目を申請する手続きのことです。そのために、『学修ガイド』あるいは学部から配付される履修登録に関する資料などをよく読み、「授業時間割」「試験時間割」「シラバス」をもとに自分の履修計画に沿って、FUポータルより履修登録を行ってください。

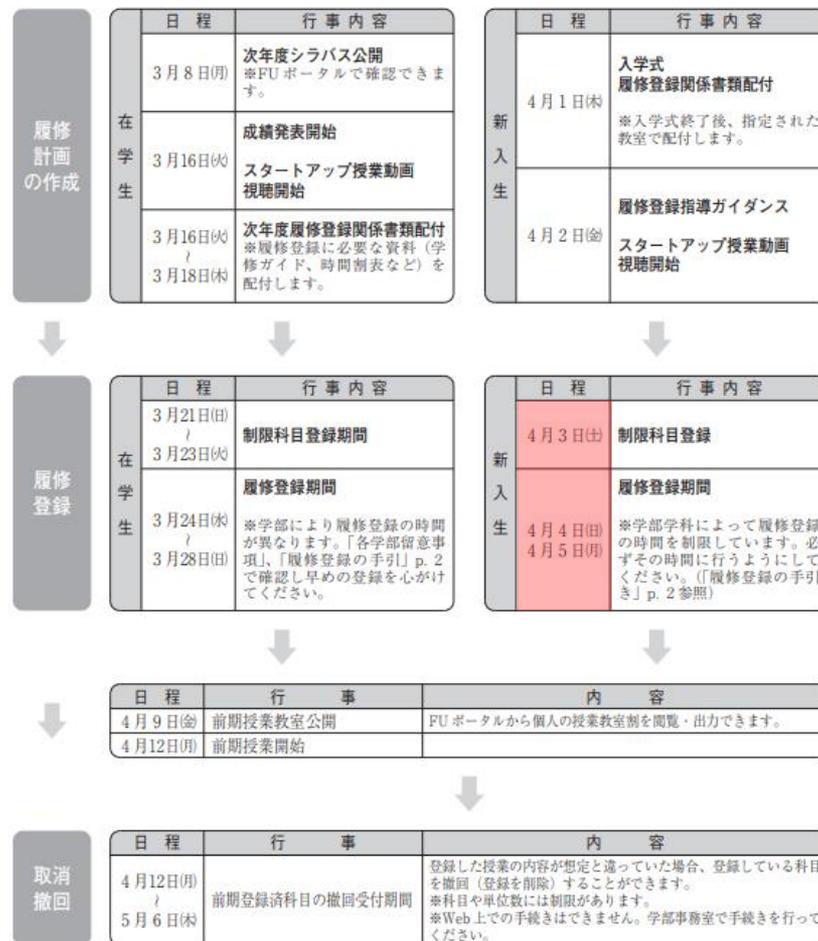
履修登録を正しく行わなかった場合、その授業科目の受講・受験は認められず、単位も修得できません。履修登録は、各自の責任において行うことを自覚してください。

履修登録等の日程(42ページ)

履修登録等の日程

シラバスや履修登録関係書類で事前に履修計画を立てられます。また、巻末の「履修登録の手引(p. 3)」の「履修登録用紙(下書き用)」を事前に記入し、履修登録に臨んでください。

1 履修登録スケジュール



1年生について、制限科目は
4/3(土)、通常の科目は**4/4(日)**と**4/5(月)**に履修登録
(時間も決まっている)

履修登録等の日程(48ページ)

◆ 制限科目については登録の取り消しが不可

◆ 制限科目と必修科目が重複してしまうと大変なので、1年生は登録しない方が無難
(2年生からの登録をお勧め)

【対象学生：1年次生】

1年次生は「先着順」で登録者を決定します。表2（下記および次ページ）の科目の履修希望者は、履修登録画面上の「制限科目を選択」から登録してください。なお、2年次生以上の登録の結果、登録定員に達しなかった科目は、不足分を1年次生の登録定員に追加して受け付けます。また、履修登録画面上には、自分が登録することのできる科目のみ表示されます。

登録エラーの表示（赤色で表示）が出なければ登録は完了です。登録エラーの表示が出た場合は、科目の選択をやり直し、エラーがない状態にしてください。

表2の科目の登録が許可された場合は、登録の取り消しはできません。授業や試験時間割との重複等がないか確認のうえ申請してください。

表2-1【対象学生：1年次生】登録制限科目①

※2年次生以上の履修登録の結果、あらかじめ定めた登録者を超過した科目は、1年次生の履修登録の際に新たに登録人数を制限することがあります。

新たに登録人数が制限された科目については、FUポータルのお知らせを必ず確認してください。

No	科目名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員	選考方法	登録受付日時
1	倫理学A	広川 明	前期	火	2	175	先着順	4月3日(土)12:00~23:59
2	倫理学A	広川 明	前期	火	3	175		
3	倫理学B	広川 明	後期	火	2	175		
4	倫理学B	広川 明	後期	火	3	175		
5	宗教学A	岸根 敏幸	前期	月	4	175		
6	宗教学A	岸根 敏幸	前期	金	2	175		
7	宗教学A	東谷 孝一	前期	金	3	175		
8	宗教学A	東谷 孝一	前期	金	4	175		
9	宗教学B	東谷 孝一	後期	金	3	175		
10	宗教学B	東谷 孝一	後期	金	4	175		
11	日本史A	松木 俊暁	前期	水	4	175	先着順	4月3日(土)12:30~23:59
12	東洋史A	久芳 崇	前期	月	4	175		
13	東洋史A	則松 彰文	前期	火	4	175		
14	西洋史A	山本 達夫	前期	火	4	175		
15	日本史B	松木 俊暁	後期	水	4	175		
16	日本文学A	大木 桃子	前期	木	2	175		
17	西洋文学A	光富 省吾	前期	木	3	175		
18	西洋文学B	光富 省吾	後期	木	3	175		
19	芸術A	植野 健造	前期	月	3	175		
20	芸術A	落合 桃子	前期	木	3	175		
21	芸術A	落合 桃子	前期	木	4	175		
22	芸術B	植野 健造	後期	月	3	175		
23	芸術B	落合 桃子	後期	木	3	175		
24	芸術B	落合 桃子	後期	木	4	175		
25	法学A	田中 孝和	前期	月	3	175		
26	日本国憲法	守谷 賢輔	後期	火	4	175		
27	日本国憲法	守谷 賢輔	後期	水	3	175		
28	日本国憲法	守谷 賢輔	前期	火	4	175		
29	日本国憲法	守谷 賢輔	前期	水	3	175		
30	政治学A	廣澤 孝之	前期	月	3	175		
31	政治学B	廣澤 孝之	後期	月	3	175		
32	経済学A	山崎 好裕	前期	火	5	175		
33	経済学A	主計 浩	前期	水	3	175		
34	経済学B	山崎 好裕	後期	火	5	175		
35	経済学B	主計 浩	後期	水	3	175		

次のページへ続く

3 外国語科目

共通教育科目の外国語科目は、7つの外国語と学部留学生を対象とした日本語（注4）が設置されています。各学部・学科の外国語科目の開講は下表の通りです。

2021年度 外国語科目 学部・学科別開講一覧表

学部・学科		外国語科目			
		第1外国語		第2外国語（注3）	
人文学部	文化学科・歴史学科 日本語日本文学科 教育臨床心理学科 英語学科	英語	必修(8単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択必修(8単位)
	ドイツ語学科	ドイツ語	必修(8単位)	・英語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択必修(8単位)
	フランス語学科	フランス語	必修(8単位)	・英語・ドイツ語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択必修(8単位)
	東アジア地域言語学科 (注1)	中国語・朝鮮語・英語……必修(12単位)および選択必修(4単位) 英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語……選択			
法・経済・商学部	英語	必修(8単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択	
商学部 第二部	英語	必修(8単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・朝鮮語	選択	
理・工学部	英語	必修(8単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択必修(4単位)	
医学部	医学科	英語	必修(8単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択必修(4単位)
	看護学科 (注2)	英語……必修(8単位) ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・朝鮮語 ……選択必修(2単位)			
スポーツ科学部	英語	必修(8単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択	

- (注1) 人文学部東アジア地域言語学科については、第1外国語・第2外国語の区別はありません。
 (注2) 医学部看護学科については、第1外国語・第2外国語の区別はありません。また、2020年度(20台)以前の入学生まで、必修科目として英語(6単位)、選択必修として、英語・ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・朝鮮語のうち2単位を履修することとなっています。
 (注3) 第2外国語が、同一言語で4単位以上修得しない場合に、卒業要件単位として認められないことがあります。学部によって取扱いが異なりますので注意してください。
 (注4) 学部留学生を対象とした日本語の取扱いについては、P.63「学部留学生のための授業科目「日本語」について」を参照してください。
 (注5) この他に選択科目として、アドバンスト・イングリッシュ(L(LH, LJ)・S・Mを除く学部)が開講されています。

◆ 第1外国語は**英語**、**必修**で**8単位**の修得が必要

◆ 第2外国語は、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、朝鮮語の**選択必修(4単位)**

◆ 機械工学科の学科コードは「**TM**」(ティーエム)

◆ 1年生は**21台**で、学生番号はTM210×××

◆ 1年間に履修できる単位数は「**49単位**」。オーバー登録しないように注意(教職課程科目などはこの単位数に含まれない)

各学部留意事項

工 学 部

入学年度によってカリキュラムが異なる場合がある。

履修できる科目や、科目の単位数・必修選択区分・開講年次等は、各自の入学年度の「年次別授業科目表」(p.191~238)を必ず確認すること。また、卒業に必要な単位に関する表は「学科履修規程」(p.137~144)に記載しているので、十分に理解して科目登録を行うこと。

学 科	学科コード	学 科	学科コード
機 械 工 学 科	TM	化学システム工学科	TK
電 気 工 学 科	TE	社会デザイン工学科	TC
電 子 情 報 工 学 科	TL	建 築 学 科	TA

【全 学 科 共 通】

1 登録単位数について

1年間に履修できる単位数は下表のとおりである。オーバー登録しないよう注意すること。なお、教職課程科目・随意科目は下表の単位数には含まれない。

年台	登録上限単位数
15台以降	49単位
14台以前	50単位

2 科目登録時の留意点について

【必修科目の重複】

2年次以上の学年で、時間割上で必修科目や選択必修科目が下位年次と上位年次で重複している場合には、原則として下位年次科目を登録すること。

3 科目登録の撤回および後期変更について

学科履修規程第9条第2項(履修の手引き「科目登録上の注意事項」で説明している「GPA導入に伴う撤回」と「後期登録変更」)に関して、工学部の専門教育科目および工学共通科目には以下のように制限があるので注意すること。

- ・必修科目については、撤回および後期登録変更ができない。
ただし、不合格となった前期開講科目を同年度後期に受講する場合は、後期登録変更を認める。
- ・通年科目については、後期の撤回および後期登録変更ができない。
- ・選択科目については、次の科目の撤回ができない。
電気工学科 : 電気工学実験Ⅰ、電気工学実験Ⅱ、電気工学実験Ⅲ

各学部留意事項(69ページ)

◆ **3年次関門(2年生から3年生へ):60単位以上**

◆ **4年次関門(3年生から4年生へ):「1・2年次必修の第1外国語科目6単位」と「選択必修の第2外国語科目4単位」を含む100単位以上**

⇒ **100単位以上を修得しても、第1外国語(6単位)と第2外国語(4単位)を修得していないと4年生に進級できない!**

電子情報工学科 : 電子情報工学特別演習、卒業論文(電子情報コース選択)

社会デザイン工学科: 建設CAD、実践測量実習

建築学科 : 建築CAD、造形実習Ⅱ

・なお、共通教育科目および教職課程科目は上記科目と取り扱いが異なっている場合があるので、それぞれ履修の手引き「各学部共通留意事項」および「教職課程」を参照のこと。

4 3年関門・4年関門(学科履修規程第6条)卒業要件(学則第34条)について

【機械工学科】

進級要件単位

3年関門(3年次開講科目登録条件)	4年関門(4年次開講科目登録条件)
既修得単位数 60単位以上	既修得単位数 「1・2年次必修の第1外国語科目6単位」 「選択必修の第2外国語科目4単位」 「学科別に指定された専門教育科目の単位」 を含む100単位以上

卒業要件単位

	共通教育科目							工学共通			専門教育		総計					
	総合教養					外国語		保健体育	必修	選択	必修	※選						
	人文科学	社会科学	自然科学	総合系列	学修基盤	第1外国語	第2外国語											
21台~19台	人文科学4単位以上 社会科学4単位以上 を含む12単位以上					12以上	8以上	4以上	12以上	2	26以上	18	6以上	24以上	33	47以上	80	130以上
18台~14台	人文科学4単位以上 社会科学4単位以上 を含む12単位以上					12以上	8以上	4以上	12以上	2	26以上	18	6以上	24以上	34	46以上	80	130以上

※「機械工学設計演習A」「機械工学設計演習B」「機械工学設計演習C」「機械工学設計演習D」「機械工学設計演習E」の5科目中、3科目以上修得すること。

進級要件・卒業要件に算入する単位数について

算入単位	注意事項
総合教養科目は12単位まで	12単位超過分は、算入しない。
第1外国語科目の必修科目8単位	「海外英語研修」は算入しない。 「アドバンスト・イングリッシュⅠ・Ⅱ」は算入しない。 (15台以降)
第2外国語科目の選択必修科目4単位のみ	3年次修了までに外国語のⅠA・ⅠBを修得しておくこと。 「第2外国語Ⅱ」は算入しない。
工学共通科目は24単位まで	24単位超過分は、算入しない。

進級・卒業要件は、学科履修規程 P.137~を参照すること。

授業科目及び単位・時間数(131ページ)

授業科目及び単位・時間数 (学則第31条 (表))

令和3年度入学生 (21台)

工学部 機械工学科 (※印は必修科目 △印は選択必修科目とする。)

TM(機械工学科)の専門教育科目
の必修科目は33単位

分 野	科 目	授 業 科 目 (単 位)
共通教育科目 (12単位)	総合教養科目	哲学A (2) 哲学B (2) 論理学A (2) 論理学B (2)
		倫理学A (2) 倫理学B (2) 宗教学A (2) 宗教学B (2)
		日本史A (2) 日本史B (2) 東洋史A (2) 東洋史B (2)
		西洋史A (2) 西洋史B (2) 日本文学A (2) 日本文学B (2)
		アジアの文学A (2) アジアの文学B (2) 西洋文学A (2) 西洋文学B (2)
		芸術A (2) 芸術B (2) 日本教育史 (2) 西洋教育史 (2)
	社会科学	法学A (2) 法学B (2) 日本国憲法 (2) 政治学A (2)
		政治学B (2) 経済学A (2) 経済学B (2) 商学A (2)
		商学B (2) 社会学A (2) 社会学B (2) 教育論A (2)
		教育論B (2) 教育の原理・課程論 (2) 地理学A (2) 地理学B (2)
		心理学A (2) 心理学B (2) 文化人類学A (2) 文化人類学B (2)
		地球圏科学入門 (2) 新しい地球観 (2) ミクロの生物科学 (2) マクロの生物科学 (2)
育 科 目	自然科学入門 (2) 自然科学と人間 (2) 自然地理学 (2)	
	総合系科目 地球環境 (2) 生命・健康と医療 (2) 国際化と日本 (2) 科学・技術・情報と社会 (2)	
	文化と教育 (2) 現代を生きる (2)	
	学修基盤科目 雇生活のためのキャリアデザイン (2) アカデミックスキルズⅠ (2) アカデミックスキルズⅡ (2) 就職支援・就職サポート (2)	
外国語科目 (4単位)	第1 ※フレッシュマン・イングリッシュ (4) ※インターメディアイト・イングリッシュ (4) 海外英語研修 (2) アドバンスド・イングリッシュ (2)	
	第2 △ドイツ語Ⅰ (4) ドイツ語Ⅱ (2) △フランス語Ⅰ (4) フランス語Ⅱ (2)	
保健体育科目 (2単位)	△中国語Ⅰ (4) 中国語Ⅱ (2) △ロシア語Ⅰ (4) ロシア語Ⅱ (2)	
	△朝鮮語Ⅰ (4) 朝鮮語Ⅱ (2) △スペイン語Ⅰ (4) スペイン語Ⅱ (2)	
単位互換科目	※生涯スポーツ演習 (2)	
工学共通科目 (42単位)	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち工学部教代会が適当と認める科目	
	※微分積分Ⅰ (2) ※微分積分Ⅱ (2) ※行列と行列式Ⅰ (2) ※行列と行列式Ⅱ (2)	
	統計 (2) ※力学A (2) 力学B (2) 物理学A (2)	
	※物理学C (2) ※化学A (2) 化学B (2) 図学Ⅰ (2)	
	※物理学実験 (2) ※化学実験 (2) 微分積分Ⅲ (2) 微分積分Ⅳ (2)	
	関数論 (2) 数理統計Ⅰ (2) 数理統計Ⅱ (2) 物理学D (2)	
	基礎防災学 (2)	
専門教育科目 (77単位)	必修科目 (33単位)	材料力学Ⅰ (4) 材料試験 (1) 流体工学Ⅰ (2) 流体工学Ⅱ (2)
		流体工学実験 (1) 工業熱力学Ⅰ (2) 工業熱力学Ⅱ (2) 熱工学実験 (1)
		機械工作実習 (1) 機械加工法 (2) 機械要素設計Ⅰ (2) 機械制御工学Ⅰ (2)
		機械力学Ⅰ (2) 機械力学・制御実験 (1) 機械製図法 (1) 金属材料学 (2)
		工業力学Ⅰ (2) 工業力学Ⅱ (2) 技術者リテラシーⅠ (1)
	選択科目 (44単位)	材料力学Ⅱ (4) 固体力学Ⅰ (2) 固体力学Ⅱ (2) 流体力学Ⅰ (2)
		流体力学Ⅱ (2) 流体機械 (2) ターボ機械 (2) 伝熱工学Ⅰ (2)
		伝熱工学Ⅱ (2) ヒートポンプ・空調工学 (2) 熱エネルギー変換工学 (2) 機械工法 (2)
		機構学 (2) 機械要素設計Ⅱ (2) 工作機械 (2) 機械制御工学Ⅱ (2)
		機械制御工学Ⅲ (2) ロボット工学 (2) 機械力学Ⅱ (2) △機械工学設計演習A (1)
△機械工学設計演習B (1) △機械工学設計演習C (1) △機械工学設計演習D (1) △機械工学設計演習E (1)		
計測工学 (2) 機械材料学 (2) 複合材料学 (2) 機械情報処理 (2)		
情報処理入門 (2) トライボロジー (2) 工業経営 (2) 数値解析 (2)		
卒業論文 (6) 電気工学通論 (2) 電子工学通論 (2) 化学工学通論 (2)		
技術者リテラシーⅡ (1) 技術者リテラシーⅢ (1) 総合工業論 (2)		

福岡大学学科履修規程(137ページ)

第2章 科目の履修

第2条 (抜粋)

令和3年度入学生 (21台)

7 工学部 (機械工学科、電気工学科、電子情報工学科、化学システム工学科、社会デザイン工学科、建築学科) の学生は、次の単位を修得しなければならない。(学則第34条参照)

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学……………4単位以上	計12単位以上	合計26単位以上
		社会科学……………4単位以上		
		自然科学 総合系列科目 学修基盤科目		
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語……………8単位以上	計12単位以上	
		第2外国語……………4単位以上		
(2) 工学共通科目	保健体育科目	……………2単位		
(2) 工学共通科目	機械工学科	必修科目18単位、選択科目6単位以上……………	計24単位以上	各々計18単位以上
	電気工学科	＊ 14単位、＊ 6単位以上……………	計20単位以上	
	電子情報工学科	＊ 14単位、＊ 4単位以上……………	計18単位以上	
	化学システム工学科	＊ 14単位、＊ 6単位以上……………	計20単位以上	
	社会デザイン工学科	＊ 16単位、＊ 2単位以上……………		
	建築学科	＊ 12単位、＊ 6単位以上……………		
(3) 専門教育科目	機械工学科	必修科目33単位、選択科目47単位以上……………	計80単位以上	各々計86単位以上
	電気工学科	＊ 60単位、＊ 24単位以上……………	計84単位以上	
	電子情報工学科	必修科目及びコース別必修科目		
		電子通信コース 36単位		
		情報コース 34単位		
		情報システムコース 62単位		
		選択科目及びコース別選択科目		
		電子通信コース 50単位以上		
		情報コース 52単位以上		
		情報システムコース 24単位以上		
	化学システム工学科	必修科目及びコース別必修科目		
		化学工学コース 75単位		
	分子工学コース 75単位			
	選択科目及びコース別選択科目			
	化学工学コース 9単位以上			
	分子工学コース 9単位以上			
社会デザイン工学科	必修科目73単位、選択科目13単位以上			
建築学科	必修科目及びコース別必修科目			
	総合コース 77単位			
	設計・計画コース 76単位			
	構造コース 82単位			
	選択科目及びコース別選択科目			
	総合コース 9単位以上			
	設計・計画コース 10単位以上			
	構造コース 4単位以上			

← 共通教育科目: 26単位以上

← 工学共通科目: 24単位以上

← 専門教育科目: 80単位以上

総計130単位以上

26 + 24 + 80 = 130単位以上

計画性が大事!

(注) 共通教育科目の単位互換科目については、その修得単位数を卒業要件130単位のなかに算入しない。
学科履修規程第6条の6に規定する必要な修得単位数についても同様とする。

年次別授業科目表(192ページ)

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

令和3年度入学生 (21台)

工学部 機械工学科

*印は必修
△印は選択必修

教育科目	第1・2・3・4年次											
	第1年次			第2年次			第3年次			第4年次		
	授業科目	単位	履修	授業科目	単位	履修	授業科目	単位	履修	授業科目	単位	履修
共通科目	人文科学	2	2	哲学	2	2	論理	2	2	論理	2	2
	社会科学	2	2	政治	2	2	経済	2	2	政治	2	2
	自然科学	2	2	地球科学	2	2	新しい地球	2	2	生物科学	2	2
	総合科目	2	2	現代文化と教育	2	2	現代文化と日本	2	2	科学・技術・情報と社会	2	2
	外国語科目	1	1	英語	1	1	英語	1	1	英語	1	1
	外国語科目	1	1	英語	1	1	英語	1	1	英語	1	1
	外国語科目	1	1	英語	1	1	英語	1	1	英語	1	1
	外国語科目	1	1	英語	1	1	英語	1	1	英語	1	1
	外国語科目	1	1	英語	1	1	英語	1	1	英語	1	1
	外国語科目	1	1	英語	1	1	英語	1	1	英語	1	1
工学共通科目	8	8	数学	4	4	物理	4	4	化学	4	4	
専門科目	20	20	工業力学	4	4	材料力学	4	4	機械工学	4	4	
選択科目	10	10	英語	4	4	英語	4	4	英語	4	4	
合計	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	

具体的な単位数が記載。
単位数は科目によって異なる。
例えば、工業力学Ⅰは2単位、
技術者リテラシーⅠは1単位

(注) (1) △印の機械工学設計演習は5科目中、3科目以上修得すること。
(2) () 内は今年度休講。

**試験の受験資格について記載。
特に、試験の際、学生証を所持
していない場合や試験開始後
20分以上遅刻した場合には、
受験不可**

**成績評価について、この部分
をよく読んでおくこと**

福岡大学成績考査規程

第1条 試験の実施及び成績考査については、学則第35条から第39条までの規定及びこの規程の定めるところによる。

第2条 試験は、次の各号のいずれかの方法によるものとする。

- (1) 試験時に筆記により行うもの
- (2) 教務委員会が認めた方法により行うもの

第2条の2 各授業科目の成績の評価は、試験により行う。ただし、平素の学習状況を考慮することができる。

- 2 前項本文の規定にかかわらず、教授会等において、演習、演習及び論文、実習、実験、実技その他これに準ずるものと認められた授業科目又はその開講期間内に適正な成績評価を行うことが可能であると認められた授業科目の成績については、試験によらず、これを評価することができる。
- 3 開講期間が通年の授業科目の成績評価を行うときは、各学期の成績を考慮する。
- 4 合格点の成績評価を得た学生には、その授業科目所定の単位を与える。ただし、各学期の授業料等納入金又は各授業科目の受講料を納入していない者に対しては、当該各学期又は当該授業科目についての成績評価を行わない。

第3条 次の各号のいずれかに該当する場合には、試験を受けることができない。

- (1) 試験を受けようとする授業科目をその学年において登録していないとき。
- (2) 受験中に学生証を所持していないとき。
- (3) 試験開始後20分以上遅刻したとき。

2 前項の規定により、試験を受けなかった授業科目は無効とする。

第3条の2 医学部医学科の時間制の授業科目については、出席時間数が授業を行った時間数の3分の2に満たない場合、原則として試験を受けることができない。

2 医学部看護学科の専門基礎科目及び専門教育科目の講義・演習科目については、出席回数が実施授業回数の3分の2に満たない場合、原則として試験を受けることができない。その場合、当該授業科目の成績評価は放棄とし、追試験の対象としない。また、専門教育科目の実習科目については、出席回数が実施授業回数の4分の3に満たない場合、原則として成績評価を受けることができない。その場合も当該科目の成績評価は放棄とする。

第4条 成績評価は点数をもって行うが、成績通知は評点又は秀(A)、優(B)、良(C)、可(D)、不可(F)、放棄(H)の評語をもってこれを行う。

2 成績評語は、次の基準によるものとする。

- (1) 秀(A) 100点から90点まで
- (2) 優(B) 89点から80点まで
- (3) 良(C) 79点から70点まで
- (4) 可(D) 69点から60点まで
- (5) 不可(F) 59点以下
- (6) 放棄(H) 試験放棄

3 可(D)以上を合格とし、不可(F)は不合格とする。

4 第2項に規定する成績評価については、可否のみの成績評価を除き、次の各号に掲げるところに従い所定のGP評点を与える。

- (1) 100点から90点まで=4.0
- (2) 89点から80点まで=3.0
- (3) 79点から70点まで=2.0
- (4) 69点から60点まで=1.0
- (5) 59点以下及び試験放棄=0.0

5 履修した各授業科目の単位数にそれぞれの前項で規定するGP評点を乗じ、その総和を総履修単位数

学習方法や研究上の指導を受けたり、学生生活を行ううえで相談できる時間帯

氏名	研究室	連絡先・メールアドレス	オフィス・アワー
西山 貴史	14号館1階 熱工学実験室	6351・6329 tnishiyama@adm.fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
宮田 一司	11号館4階	6321 miyata.k@fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
松尾 尚	11号館4階	6320 tmatsuo@fukuoka-u.ac.jp	木曜 16:20~17:20
森山 茂章	11号館4階	6315 moriyama@fukuoka-u.ac.jp	木曜 16:20~17:20
柳瀬 圭児	11号館4階	6312 kyanase@fukuoka-u.ac.jp	木曜 16:20~17:20
山辺 純一郎	11号館4階	6318 jyamabe@fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
林 長軍	11号館4階	6332 lin@fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
和田 健太郎	11号館4階	6320 wada@fukuoka-u.ac.jp	木曜 16:20~17:20

●工学部 機械工学科

氏名	研究室	連絡先・メールアドレス	オフィス・アワー
赤木 富士雄	流体工学実験室	6330 akagi@fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
麻生 裕之	14号館1階 熱工学実験室	6350 asou@fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
安東 洋一	11号館4階	6314 ando@cis.fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
稲毛 真一	11号館4階	6317 sinage.pu@adm.fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
岩村 誠人	11号館4階	6313 iwamura@fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
遠藤 正浩	11号館4階	6319 endo@fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
川端 洋	空気力学実験室	6326 y.kawabata@fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
薦田 亮介	11号館4階	6320 komoda@fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20
高尾 幸来	14号館1階熱工学実験室 または11号館4階	6310・6329 gao@cis.fukuoka-u.ac.jp	火曜 16:20~17:20

1年生の担任は**高尾先生**です

事務窓口案内(293ページ)

◆ 何か困ったことがあったら、
まずは工学部事務室
(11号館1階)に相談すること

◆ 窓口事務時間は以下の通り
平日:8:50~16:50

事務窓口案内

1 各種証明書の発行・諸届・諸願の事務窓口

	こんな時は	事務窓口
各種証明書等の発行	在学証明書、成績証明書、卒業見込証明書等が必要なとき	学部事務室 医学部事務課 医学部看護学科事務室
	学生証を紛失・破損したとき	学 生 課
	通学定期券を購入したいとき	
	学割を利用して帰省や旅行をしたいとき	
諸届・諸願	健康診断証明書が必要なとき	健康管理センター 事務室
	学費の納入などについて	会計課
	氏名などが変わったとき (p.296参照)	教務課
	休学、復学、退学、再入学をしたいとき (p.294~296参照)	学部事務室 医学部事務課 医学部看護学科事務室 教務課
	1週間以上欠席するとき (p.16参照)	学部事務室
	再試験を受験したいとき (p.20参照)	医学部事務課 医学部看護学科事務室
	追試験を受験したいとき (p.19参照)	学 生 課

※商学部第二部関係の事務は商学部事務室(2号館)で対応します。
※各種証明書は、次の場所に設置した証明書自動発行機より出力できます。

設置場所	稼働時間
文系センター棟 1階 高層棟ロビー「プラザ50」	8:50~22:00 下記窓口事務時間参照
学生部事務室棟 1階 学生課ロビー	
2号館 1階 商学部事務室前エントランス	
9号館 1階 理学部事務室内	
11号館 1階 工学部事務室前ロビー	
医学部研究棟本館 1階 医学部事務課内	
16号館 1階 薬学部事務室前ロビー	
第二記念会堂 3階 スポーツ科学部事務室内	

※証明書自動発行機は、各種証明書等発行申込書および証紙の発行も取り扱います。
※下記の事務休業日は、証明書自動発行機の利用はできません。

2 窓口事務時間

午前8時50分~午後4時50分
(ただし、商学部第二部は午後1時20分~午後9時20分)
※休暇期間中は一部時間を変更することがあります。

3 事務休業日

- ・土曜日(ただし、定期試験実施日等を除く)
 - ・日曜日
 - ・国民の祝日に関する法律に規定する日(ただし、休日授業日等を除く)
 - ・盆休業 8月10日(火)~16日(月)
 - ・年末年始休業 12月27日(月)~1月4日(火)
- ※日程は変更になることがありますので、FUポータル等で確認をしてください。

- 学修ガイドに沿って入学から卒業までの流れ
- **履修登録について**

履修登録の日程

- 3日(土) 制限科目登録 *新入生にはお勧めしない
- 4日(日) 履修登録 14:40～16:10, 20:00～25:00
- 5日(月) 履修登録 16:20～17:50

指定された時間以外には登録できないので注意！

できるだけ、4/4の14:40～16:10に実施し、4/4の20:00～25:00と5日の16:20～17:50は予備と考えること

自宅等でFUポータルから登録

登録大原則

1. 履修登録の前に必ず**プロフィール** & **時間割**の下書きを作る
2. 共通教育科目の**試験日時重複**に注意
← 学修ガイドp.23～26をチェック
3. クラス分け:学籍番号により, aクラスとbクラスあり
4. 成績通知表・確認表は絶対なくさない

時間割に自信がない人など, 履修登録に不明な点がある人は, 個別に相談に乗ります. 電話(内線6318)またはメール(jyamabe@fukuoka-u.ac.jp)で山辺まで連絡ください.

Webプロフィールの下書き

- ◆ Webプロフィールの入力とアンケートへの回答が完了後にWeb登録が可能
- ◆ Web登録の情報を大学からの郵送物や学生連絡の際に利用するので大事な情報
- ◆ 特に携帯電話番号の登録は重要
- ◆ 変更は、FUポータルのご共通メニューにある「プロフィール情報修正」から可能

1-3 Webプロフィール(下書き用)

※Web履修登録は、「Webプロフィール」の入力を完了しなければ、履修科目の登録ができません。履修登録に十分な時間を確保するため、あらかじめ、下記のWebプロフィール下書き用紙を作成し、当日持参してください。あなたの住所や電話番号の登録にあたっては、あなたが提出した志願情報を利用して登録することができます。

プロフィール情報入力項目(下書き用)

- ◆ 必須項目(※)は必ず入力してください。未記入の項目を残した場合は、後日必ず訂正してください。
- ◆ この他に、本人の生活情報(課外活動、技能、資格など)や就労に関する情報を入力する画面があります。

【緊急連絡先】

連絡先	※	福岡商事
電話番号(携帯電話)	※	092 - 5xx - 1111 (内線 7777)

【学生本人に関する情報】

郵便番号	※	〒 811-xxxx
都道府県	※	福岡県
市区町村	※	福岡市城南区
町名番地	※	七隈8-11-xx-707
マンション・アパート名		福大マンション
電話番号	※	(内線)
携帯電話	いずれか	080 - 7777 - 77xx
通学手段	※	地下鉄

※「父母・保証人情報」、「学費負担者に関する情報」は大学からの案内・連絡等に使用しますので正確に記載し入力してください。

【父母・保証人に関する情報】 ※留学生は入学時に提出した日本の保証人を記入してください。

氏名	※	姓 福岡	名 太郎
郵便番号	※	〒 811-xxxx	
都道府県	※	福岡県	
市区町村	※	福岡市城南区	
町名番地	※	七隈8-11-xx-707	
マンション・アパート名		福大マンション	
電話番号	※	092 - 8xx - 1111	(内線)
携帯電話	いずれか		

【学費負担者に関する情報】 ← ※ 「父母・保証人」「本人情報」と異なる場合のみ入力

開講科目と進級要件一覧(TM, その1)

第1外国語(F.E I~IV)の
4科目(4単位)が必修

第2外国語(IAとIB)の
2科目(4単位)が選択
必修

生涯スポーツ演習IとIIの
2科目(2単位)が必修

		第1・2・3・4年次				3年関門	4年関門	卒業要件	
総合 教養科目 (122 単位)	人文科学	哲学A(2)	哲学B(2)	論理学A(2)	論理学B(2)	12単位まで 算入	12単位まで算 入	4 単 位 以 上	12 単 位 以 上
		倫理学A(2)	倫理学B(2)	宗教学A(2)	宗教学B(2)				
		日本史A(2)	日本史B(2)	東洋史A(2)	東洋史B(2)				
		西洋史A(2)	西洋史B(2)	日本文学A(2)	日本文学B(2)				
		アジアの文学A(2)	アジアの文学B(2)	西洋文学A(2)	西洋文学B(2)				
		芸術A(2)	芸術B(2)	日本教育史(2)	西洋教育史(2)				
	社会科学	法学A(2)	法学B(2)	日本国憲法(2)	政治学A(2)				
		政治学B(2)	経済学A(2)	経済学B(2)	商学A(2)				
		商学B(2)	社会学A(2)	社会学B(2)	教育論A(2)				
		教育論B(2)	教育の原理・課程論(2)	地理学A(2)	地理学B(2)				
自然科学	心理学A(2)	心理学B(2)	文化人類学A(2)	文化人類学B(2)					
	地球圏科学入門(2)	新しい地球観(2)	ミクロの生物化学(2)	マクロの生物化学(2)					
総合系列科目	自然科学入門(2)	自然科学と人間(2)	自然地理学(2)						
	地球環境(2)	生命・健康と医療(2)	国際化と日本(2)	科学・技術・情報と社会(2)					
学修基盤科目	文化と教育(2)	現代を生きる(2)							
	福大生のためのキャリアデザイン(2)	アカデミックスキルズゼミ I(2)	アカデミックスキルズゼミ II(2)	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか(2)					
共通 教育科目 (48 単位)	第1 外国語科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
		* F. E. I(1)	* I. E. I(1)	* I. E. III(1)		必修科目の 6単位まで 算入	必修科目の8 単位まで 算 入(1. 2年次必 修の6単位必要)	8 単 位 以 上	
		* F. E. II(1)	* I. E. II(1)	* I. E. IV(1)					
		* F. E. III(1)		A. E. I(1)					
		* F. E. IV(1)		A. E. II(1)					
			海外英語研修(2)						
	第2 外国語科目	ドイツ語 I A(2)	ドイツ語 II(2)			4単位まで 算入	同一語学の4 単位まで 算 入(4単位必 要)	4 単 位 以 上	
		ドイツ語 I B(2)	フランス語 II(2)						
		フランス語 I A(2)	中国語 II(2)						
		フランス語 I B(2)	ロシア語 II(2)						
中国語 I A(2)		スペイン語 II(2)							
中国語 I B(2)		朝鮮語 II(2)							
ロシア語 I A(2)									
ロシア語 I B(2)									
スペイン語 I A(2)									
スペイン語 I B(2)									
朝鮮語 I A(2)									
朝鮮語 I B(2)									
保健体育科目 (2単位)	* 生涯スポーツ演習 I(1)							2単位	
	* 生涯スポーツ演習 II(1)								

黄色の枠は必修, 青枠は選択必修

開講科目と進級要件一覧(TM, その2)

工学共通科目について、
微分積分I, II
行列と行列式I, II
力学A, 化学A, 化学実験
の7科目(14単位)が必修

専門教育科目について、
工業力学I,
技術者リテラシー
の2科目(3単位)が必修

工業共通科目と専門教育
科目の選択科目を履修
することを推奨

工学共通科目	必修科目 (18単位)	微分積分I(2) 微分積分II(2) 行列と行列式I(2) 行列と行列式II(2) 力学A(2) 化学A(2) 化学実験(2)	物理学C(2) 物理学実験(2)			24単位まで算入	24単位まで算入	18 単位以上	24 単位以上
	選択科目 (24単位)	力学B(2) 物理学A(2) 化学B(2) 図学I(2)	統計(2) 微分積分III(2) 微分積分IV(2) 関数論(2)	数理統計I(2) 数理統計II(2) 物理学D(2) 基礎防災学(2)				6 単位以上	
専門教育科目	必修科目 (33単位)	工業力学I(2) 技術者リテラシーI(1)	材料力学I(4) 流体工学I(2) 流体工学II(2) 工業熱力学I(2) 工業熱力学II(2) 機械加工法(2) 機械制御工学I(2) 機械製図法(1) 金属材料学(2) 機械力学I(2) 工業力学II(2) 機械工作実習(1)	材料試験(1) 機械要素設計I(2) 機械力学・制御実験(1)	流体工学実験(1) 熱工学実験(1)	24単位まで算入	24単位まで算入	33 単位以上	80 単位以上
	選択科目 (77単位)	機械工作法(2) 機構学(2) 情報処理入門(2)	機械制御工学II(2) △機械工学設計演習A(1) 計測工学(2) 材料力学II(4) 〔技術者リテラシーII(1)〕	固体力学I(2) 固体力学II(2) ターボ機械(2) 工作機械(2) 流体力学I(2) 流体力学II(2) 伝熱工学I(2) 伝熱工学II(2) ヒートポンプ・空調工学(2) 機械要素設計II(2) 機械制御工学III(2) ロボット工学(2) 機械力学II(2) △機械工学基礎演習B(1) △機械工学基礎演習C(1) △機械工学基礎演習D(1)	△機械工学基礎演習E(1) 工業経営(2) 数値解析(2) 熱エネルギー変換工学(2) トライボロジー(2) 機械材料学(2) 複合材料学(2) 機械情報処理(2) 電気工学通論(2) 電子工学通論(2) 化学工学通論(2) 〔技術者リテラシーIII(1)〕 流体機械(2) 総合工業論(2) 卒業論文(6)			60単位以上	

黄色の枠は必修, 青枠は選択必修

時間割の下書きの例

このシートは下書きの一例です。各自、クラスや選択科目の確認を必ず行ってください。

2020年度用 授業科目履修表 (Web履修登録用(下書き用)) ※あらかじめ記入してWeb履修登録の際に必ず持参してください。

福岡大学

学籍番号	TM210***	氏名	福大 太郎	①既得単位数		②今年度登録		①+②合計	
------	----------	----	-------	--------	--	--------	--	-------	--

※課程科目・随意科目の単位は除く

		月 曜		火 曜		水 曜		木 曜		金 曜	
		授業科目	単位数	授業科目	単位数	授業科目	単位数	授業科目	単位数	授業科目	単位数
1限	通年・前期	力学A 担当者(a岩山, b東藤)	2	F-E I / F-E III 担当者()	1	行列と行列式 I 担当者(a田中, b宮内)	2	担当者()		微分積分 I 担当者(a軸丸, b坂田)	2
	後期	力学B 担当者(a田崎, b東藤)	2	F-E II / F-E IV 担当者()	1	行列と行列式 II 担当者(a田中, b宮内)	2	情報処理入門 担当者(安東)aクラス	2(a)	微分積分 II 担当者(a軸丸, b坂田)	2
2限	通年・前期	担当者()				化学A 担当者(河津)	2	F-E III(留学生)	1(留)	担当者()	
	後期	工業力学 I 担当者(遠藤)	2	機構学 担当者(森山)	2	化学B 担当者(河津)	2	情報処理入門 担当者(安東)bクラス F-E IV(留学生)	2(b) 1(留)	機械工作法 担当者(山辺)	2
3限	通年・前期	図学 I 担当者(酒井)aクラス F-E I(留学生)	2(a) 1(留)	図学 I 担当者(酒井)bクラス 日本語IA(留学生)	2(b) 2(留)	生涯スポーツ演習 I 担当者()	1	第2外国語 I B 担当者()	2	担当者()	
	後期	F-E II(留学生)	1(留)	日本語IA(留学生)	-	生涯スポーツ演習 II 担当者()	1	第2外国語 I B 担当者()	-	担当者()	
4限	通年・前期	担当者()		担当者()		担当者()		F-E I / F-E III 担当者()	1	担当者()	
	後期	化学実験 担当者(塩路)	2	物理学A 担当者(山本)	2	担当者()		F-E II / F-E IV 担当者()	1	担当者()	
5限	通年・前期	技術者リテラシー I 担当者(安東)	1	第2外国語 I A 担当者()	2	日本語IB(留学生)	2(留)	担当者()		担当者()	
	後期	化学実験 担当者(塩路)	-	第2外国語 I A 担当者()	-	日本語IB(留学生)	-	担当者()		担当者()	

注意事項

- 【1】 下記の科目については、自分のクラスを確認の上履修して下さい。【図学 I】 【情報処理入門】
- 【2】 灰色で塗られた科目は必修科目ですので、必ず履修登録して下さい。
- 【3】 空いているところで、総合教養科目を履修して下さい。
- 【4】 後期・水曜・4時限目の技術者リテラシーI(再)などの再履修科目は、前期で単位を取得できなかった人のための科目です。9月3日(金)12時~6日(月)16時の期間に登録を変更できます。
- 【5】 第2外国語のロシア語のみ曜日が異なります。ロシア語IA(通年・火曜3限)、ロシア語IB(通年・金曜5限)
- 【6】 留学生は、留学生のための科目を優先して登録して下さい。
- 【7】 教養科目の試験日の重複がないかどうかを学習ガイドで確認して下さい。
- 【8】 履修登録の上限は49単位です。

土曜

授業科目	時間割コード
------	--------

- ◆ 灰色で塗ってある科目が必修科目
- ◆ この例では**41単位分を記載**。登録の上限は49単位なので、空いているところに、**8単位(4科目)分の総合教養科目**を登録することが可能
- ◆ aクラスとbクラスで分かれている科目があるので注意すること
- ◆ **前期月曜5限の技術者リテラシーI**の登録を間違え、**後期水曜4限の技術リテラシーI(再)**を登録してしまう学生が例年いるので気をつけること！

6限 第二部1限
第二部2限
集中講義

時間割の下書き(総合教養科目の確認方法)

2021年度 前期 試験時間割(共通教育科目および課程科目のみ：工学部用)

- 1 授業時間割、試験時間割をよく見て、授業においても試験においても重複しないように注意して登録してください。
試験日が重複した科目の登録は認められません。
- 2 専門教育科目の試験時間割は、各定期試験前に掲示板・FU ポータルでお知らせします。(教職の「工業科教育法」含む)
- 3 試験時間割を変更する場合は掲示板に掲示するので特に注意してください。
- 4 夏季集中講義科目の試験は講義期間中に実施するので掲示に注意してください。
- 5 時間割に記載されていない授業科目は平常の授業時に試験が行われることがあります。
- 6 通年科目は前期・後期とも受験しなければ単位は認定されません。

	前期 7月23日(金)		前期 7月24日(土)		前期 7月26日(月)		前期 7月27日(火)	
	後期 1月18日(火)		後期 1月19日(水)		後期 1月20日(木)		後期 1月21日(金)	
I 9:30 ↓ 10:30	教 教	地球圏科学入門 [前] 新しい地球観 [後]	教 教 教	地理学A [前] 地理学B [後] 芸術A [前] 芸術B [後]	<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">例えば、地理学Aと芸術Aは、前期科目でテスト が同じ時限なので、同時に履修できない！</p>			
II 10:50 ↓ 11:50		第2外国語Ⅱ [通年] ※工学部以外の科目名は「第2外国語ⅡA」	インターメディアイト・イングリッシュⅠ (再クラス含む) [前] インターメディアイト・イングリッシュⅡ (再クラス含む) [後]	第2外国語ⅠA [通年]				
III 12:30 ↓ 13:30	教 教 教 教	法学A [前] 法学B [後] 福大生のためのキャリアデザイン [前] 地球環境 [後] 科学・技術・情報と社会 [後] 文化と教育 [後]						
IV 13:50			教 教 教 教	商学A [前] 商学B [後] 社会学A [前] 社会学B [後] 教育論A [前] 教育論B [後]		教 教 教 教	日本文学A [前] 日本文学B [後] 西洋文学A [前] 西洋文学B [後] 中国文学A [前] 中国文学B [後]	

総合教養科目の履修方法

1. 空いている時限に開講されている科目を選択
2. 受講したい複数科目の試験時間割を「学修ガイドp.23～26」で確認
3. 同じ場合には、どちらかを選択し、試験日時が重複しない別の科目を選択
4. 試験日時が重ならないことを確認して履修登録(重なっている場合には、登録時にエラーとなる)

学修ガイドの後ろの方にある
「Web履修登録の手引」を参照



履修登録の手引

今後の予定

2日(金)～11日(日) スタートアップ授業の動画視聴

3日(土) 制限科目の登録 *新入生にはお勧めしない

4日(日) 14:40～16:10, 20:00～25:00 履修登録

5日(月) 16:20～17:50 履修登録

6日(火) 9:30～ 学部指導懇談会, 831室
11:00～ 学科指導懇談会, 1441室

8日(木) 13:30～16:30 スタートアップセミナー, オンライン開催
(ZOOMを使用)

9日(金) 教室割公開

12日(月) 前期授業スタート!!



自宅などで各自で
履修登録

機械工学科 4月8日(木)13:30~16:30

「自分発見スタートセミナー」 ~オンライン版~

大学に入学するもの
の「やりたいこと」が
まだ見つからない

友達ができるかが
不安だなあ...



知らない人と話すのが
苦手...

先生どうまくやってい
けるかなあ

自分の持ち味(強み・弱
みなど)ってなにか...

充実した大学生活を送りたいみなさんへ

この講座ではさまざまな角度から自分自身をじっくりと分析していきます。「自分を知る」とは、見方をかえれば「他者と自分との価値観の違いを認識すること」でもあります。自分を理解し、そして他者を理解することで、コミュニケーション力やリーダーシップ力のアップが期待できます。これらの力は就職活動や部活動、友人関係の構築、さらには人生においても大変重要な力となりますから、自分に自信のないという人にもおすすめの講座です。ときには心理テストも交えながら、楽しく体験的に身につけられるプログラムです。学部先生、仲間と一緒に楽しもう！！

【この講座のねらい】

みなさんの今後の大学生活をより充実したものにするために、そして将来のキャリアや就職を考える上でも大切な、以下の3つのことを考えるきっかけにします。

- ①自分のことをより知ること
- ②他人のことを少し理解すること
- ③チームワークとは何かを体験すること

- ✖ 3時間の講座です。
- ✖ ほとんどがグループワーク！講義とはちょっと違う！
- ✖ チームで課題を解決していく、体験型の講座です。

これを通じて、みなさんが自信をもって、
これからの大学生活をもっと楽しく過せますように！

このセミナーは技術者リテラシー(必修科目)の一部として行われるので必ず出席してください。

欠席した場合には補講を行います。

**ガイダンス資料と時間割の下書きについては、
福岡大学工学部機械工学科のHPで確認できる
ようにしておきます。**